

カワモズク科

タニガワカワモズク

Batrachospermum turgidum Kumano

兵庫県ランク… A

環境省ランク… VU

■ 県内分布

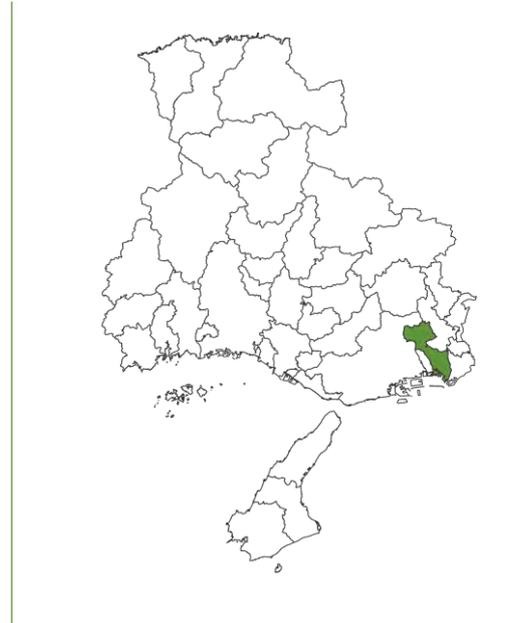
西宮市

■ 国内分布

岐阜県、滋賀県、三重県、京都府、広島県等

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	○



■ 特記事項

六甲山地の溪流に生育する。2020年版での新規掲載種。



写真提供: 佐藤裕司

■ 保護上の留意点

河川改修やダム工事に伴う河床環境の変化に留意する必要がある。

■ 種の概要

藻体(配偶体)は茶褐色で、やや粘質。長さ 3-8cm。雌雄異株。顕微鏡で見ると、雌株では輪生枝叢の周辺に1-2個の果孢子体や、長い円柱形の受精毛が観察される。山間の谷川に生育する。河床の石等に着生。日本固有種。